

会 議 録

会 議 名	(仮称)小金井市貫井北町地域センター建設 第5回市民検討委員会		
事 務 局	公民館		
開 催 日 時	平成22年11月10日(水) 午後7時から午後9時		
開 催 場 所	市役所第二庁舎8階 801会議室		
出 席 委 員	渡辺委員長 浅野副委員長 福島委員 仙波委員 多田委員 伊藤委員 桂委員 平井委員 雫委員 三島委員 中村委員 松尾委員 藤井委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	大関公民館長 上石図書館主査 山崎庶務係長 渡辺事業係長 松下庶務係主事		
事 業 者	株式会社 前川建築設計事務所 橋本(代表取締役・総括責任者) 田中(意匠担当主任技術者) 畑野(意匠担当技術者)		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	1人
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 傍聴者等からの意見、要望の取り扱いについて</p> <p>2 基本設計について</p> <p>(1) 平面計画のまとめについて</p> <p>(2) 断面計画・立面計画について</p> <p>(3) 福祉のまちづくりについて</p> <p>3 次回の開催日程について</p> <p>4 配付資料</p> <p>(1) 全体配置・平面・断面計画について …資料19</p> <p>(2) 福祉のまちづくりについて …資料20 (当日画面のみの説明後、後日委員に送付)</p>		

会 議 結 果

渡辺委員長 (仮称)小金井市貫井北町地域センター建設・第5回市民検討委員会を開催する。

会議開始にあたって

大関公民館長 お手元に資料19を配布してあるので確認をお願いしたい。

— 配布資料の確認 —

前回(第4回)会議録の承認をいただきたい

—承認 多数—

本日、生涯学習部長が議会に出席しているため、検討委員会には遅れて出席する予定である。

1 傍聴者等からの意見、要望の取り扱いについて

山崎庶務係長 従来、こういった会議の場では、傍聴者のご発言をその場でしていただくことはないのですが、先日会議を傍聴された方から、傍聴者の意見や質問を書面で提出できないか検討委員会で諮って欲しいとお申し出があったため、この市民検討委員会での取り扱いについて、委員の方に、議題として検討していただきたい。

他の委員会では、会議終了後、退室時に傍聴者の方から感想文を提出していただいたり、今回の当委員会で委員の方に提出していただいている質問票を傍聴者にもお配りしている例はある。

渡辺委員長 傍聴者の方が質問票をお書きになられて、その内容について検討委員の皆さんがその後の会議で話し合うことに問題はないと思う。市民の方も意見があれば質問票といったかたちで提出していただき、回答出来るものについては次の委員会で示すことでよいのではないか。

山崎庶務係長 委員の方については、会議終了後一週間以内に提出していただいた質問票について次回に回答を添えて資料としてお配りしているが、傍聴者の方についても同様の取り扱いで宜しいか。

—承認 多数—

雫 委員 イメージする上で、この会議室の広さはどれくらいか。

前川・田中 縦10.0m、横7.5mの約75㎡で、天井の高さが2.6mである。

2 基本設計について(前川・田中)

(1) 平面計画のまとめについて

資料19参照

- ・前回提示した2案を一つにしぼって検討
- ・前回の検討委員会の後、事務局・図書館を交えた打合せを2回行っている
- ・建築面積(建ぺい率)が厳しい(おおよそ1170㎡以下)
現状30㎡程度の余裕を残している
- ・北一会館との間に法的敷地境界線(想定)を設けて敷地を二分割し、それぞれの敷地の中で法的にクリアできるような面積配分とした(境界に塀や生垣を設けるもの

ではない)

- ・駐輪場は建物東側に72台分（一部屋根つき）を設置し、図書館事務室の東側に予備スペースを設けている（予備スペースは建物のメンテナンス等にも利用される）
- ・図書館は事務室を含めて約700㎡を確保
- ・将来的には自動貸し出しのスペースが必要になるため、今の時点から入口脇に想定
- ・直接雨がかからないひさしの下の部分に読書テラスやお話しテラスを設置
- ・フリースペースは有効に使えるような面積を確保（他室との連携も検討）
- ・レクリエーション室が100㎡、講義室Bが90㎡確保し、講義室Aは可動間仕りを利用することで65㎡から最大100㎡の部屋として利用することも可能
- ・ITルームは2室に仕切って使用することも可能（フリースペースとの連携も可能）
- ・食のスペースは保育室と兼用、水廻りは壁際に設置
- ・和室は設けていない
- ・公民館事務室はオープンなつくり（一部控室は個室）
- ・保育室とは別に授乳室を設置
- ・団体利用コーナーはロビーの一部をローパーティションで仕切って利用
- ・レクリエーション室は天井高さを4.0mに設定（一般部分は3.0m）
- ・中高生スペースは部屋として区切らず、ロビーの延長としてとらえ、その奥に楽器練習室を設置
- ・空調熱源は電気を考えている
- ・安全性や他館とのバランスも考慮し、食のスペースの調理器具、創作室の窯も電気式を予定
- ・フリースペースの外部にバルコニーを設け、その先端に光を和らげる外皮（日影用スクリーン）を設置
- ・屋上は設備スペースとハイサイドのトップライトがでてくる。なお、屋上緑化は、前面道路にそって行う（歩道を歩く人からも認識できるかたちで）
- ・北一会館との間にある用途地域境界で建物の高さ制限が変わり、北一会館側の厳しいエリアでは7.0mまでで抑える必要がある（7.0mを超えると日影の規制がかかる）
- ・創作室の一部が天井高さを2.2m程度にする必要がある
- ・1階ロビーに設けた案内からは各出入口や駐車場も見てとれる
- ・案内の背面に管理用出入口を設け、管理上の最終退館口とする
- ・2階の公民館事務室は、1階から上がってくる人の流れが見てとれる位置に配置
中高生スペースやフリースペースの様子も窺える

雫 委員 北一会館との法的敷地境界線を越えて車の転回スペースが設けられているが。

前川・田中 法規上お互いが成り立つために便宜的に設けるもので、実際に塀や生垣を設置するものではない。相互利用することになると思われるが、スムーズに身障者駐車スペースを利用させていただくために転回スペースとして利用させていただければありがたい。

雫 委員 現在ある垣根が境界であろうと考えている。既存の防災倉庫の移設も必要になるので、そのスペースも確保したい。

前川・田中	防災倉庫については地域センター側の敷地内に置くことも選択肢の一つと考える（その分の建築面積の余裕はある）。
前川・橋本	当初は北一会館を含めて一つの敷地で計画することになっていたが、その後の関係各署と打合せをするなかで、敷地を分割してお互いが成り立つような計画へと変更になり、今回提示している。
雫 委 員	今後、別の次元で関係者間の話し合いが必要である。
前川・田中	法規上のものであって、現状の垣根はいじらないと考えて宜しいか。
前川・田中	市を交えて打合せさせていただきたい。
松 尾 委 員	ロビーから図書館のカウンターに至るルートが、出入口付近でランクしているが、スムーズな人の流れをつくるために出入口を斜めに設置した方がよいのではないか。
渡辺委員長 上 石 主 査	図書館の公式文書の中に自動貸し出し機を設置するとあるので、そのスペースを設ける必要がある。
前川・橋本 上 石 主 査	予約受取とは別のものか。
渡辺委員長 上 石 主 査	別のもので、設置場所としてはカウンター前の独立柱の周りが考えられる。
前川・橋本 上 石 主 査	どのようなものなのか。
渡辺委員長 上 石 主 査	カードを通して、台の上に複数冊でも置けば機械が読み取って貸し出し・返却が自分で出来るもの。
前川・田中	予約棚についてはI Cチップを採用した場合に必ず必要になるので、設計の時点から検討していただくようお願いしている。
渡辺委員長 上 石 主 査	BDSの周辺については如何か。
前川・田中	松尾委員の発言内容で、板状のセンサーが置ければ問題ないと思われる。
桂 委 員	検討する。
三 島 委 員	2階の便所廻りの説明をお聞きしたい。 —映像にて説明—
前川・田中 大関公民館長	創作室に設ける窯は電気式との話だったが、ガスの要望がある。設置場所も出来れば屋外にしてほしい。
藤 井 委 員	陶芸用の流しも設置してほしい。
	流しは設置する。
	以前も同様の話をいただいている。貫井南センターは来年度にエレベーターの設置工事を行う関係上、窯室を取り壊す予定にしていたが、市民の方からの要望があり新規に陶芸窯とその施設をつくる予定である。以前からある緑センターと貫井南の二箇所灯油窯があるので、北町地域センターは電気にする考えでいる。
	北町地域センターがオープンするとセンター祭りを開催されると

思うが、臨時の駐輪場を設けなければ自転車がさばけないのではないか。その場合、警察の許可を得て東側の道路に置くことになるのか。

前川・田中
前川・橋本

東側道路の幅員はどれくらいか。

4. 0 mである。

警察と協議していただきたい。

藤井委員

公民館の全室はインターネットが利用可能と考えて宜しいか。

ITルームという部屋を作ってしまうと、その他の部屋では一切出来ないという考えも出てくるかと思われる。今後、利用者が自身のパソコンをお持ちになったりすることも増えるのではないかと考えるが、その際にITルームでしか使えないというのは問題ではないか。どこでも使えるようにすれば、ITルームとはせずに講義室のような部屋としても使えると思う。

前川・橋本
前川・田中

インターネットのシステム構築については検討していない。

ご意見は伺って、次回の設備関連の説明時に、市と精査したものを提示する。

渡辺委員長

インターネットのシステム構築は、お金もかかるので市がどこまでやれるかという問題もある。現在はI Padのようなものもあり、どこでもつながるので、館に依存しなくても済むと思う。初めて使う方にはワイヤードでLANにつないでおくことも必要であるが、そのあたりは検討して次回に報告していただきたい。

浅野副委員長

ITルームを二つに割って小さな部屋としても利用できるというのも重要に思える。

前川・田中

市との打合せの中でも出ている話で、ITルームとして特化するか会議室としても使えるような設えとするかについて、現時点では決まっていない。

渡辺委員長

大きい部屋はあっても小さい部屋が見当たらない。フリースペースは非常によいと思うが、ちょっとした打合せにも使える小さな部屋が必要ではないか。

渡辺事業係長

公民館は市民の方々に自由にお使いいただく施設であり、ITルームを公共施設予約システムによる予約が必要な部屋として位置づけるかどうかという問題がある。この施設の中にそうでない部屋も必要ではないかという考えもある。具体的な使用用途としてITパソコン相談室、コーディネーターの育成講座、IT化に対応が難しい方に対するフォローアップ講座、公共的な講座への協力者の作業スペース、情報能力の活用講座、市民の方がつくる自主講座の情報系講座等を考えている。

多田委員

ITルーム以外は公共施設予約システムによる予約受付の対象と考えて宜しいか。

渡辺事業係長

基本的にはそうであるが、中高生スペースについては時間帯で使用を制限するか、すべて外すのかについてはご検討いただきたい。

	<p>フリースペースについては公共施設予約システムに入らないと解釈していただいて構わない。</p>
渡辺委員長	<p>フリースペースは予約をしなくても使えるということか。</p>
渡辺事業係長	<p>フリースペースと中高生スペースは予約無しで使える。</p>
渡辺委員長	<p>前回、中高生だけでなく大学生も含む表現にする話があった。</p>
平井委員	<p>食のスペースは真ん中で二つに分けて利用できるが、講義室Bは出来ないのか。</p>
前川・田中	<p>二つに分けて利用することも可能である。</p>
平井委員	<p>創作室は図書館事務室の上であり下階への音の配慮がみられるが、廊下側の壁も音に対する配慮がなされているのか。</p>
前川・田中	<p>中で何をしているのか分かるようにガラスの壁になっている。</p>
平井委員	<p>金槌で叩く音のようだと廊下に漏れてしまうのではないか。</p>
前川・田中	<p>間仕切りにも様々な種類があるので、遮音性能を確認して回答する。</p>
平井委員	<p>工作をする部屋であればしっかりした壁の方がよいのではないか。</p>
前川・橋本	<p>中の様子が見えることで、外の方の参加意欲を高める狙いがある。配慮するのであれば講義室Bのようにしっかりとしたコンクリートの壁で囲う必要があるが、日頃学校の工作室を設計する場合もそこまでやらなくとも授業の支障になるような問題はない。</p>
渡辺委員長	<p>色々な製品が出ているので、遮音性能を確認したうえで報告していただきたい。</p>
平井委員	<p>図書館のブラウジングコーナーの南側にある書架の形状はどのようなものか。どちら側から本を取ることになるのか</p>
前川・田中	<p>児童書架を考えているので児童コーナー側から利用する低書架である。</p>
平井委員	<p>児童書架であることを了解した。</p>
伊藤委員	<p>小金井市では一切火を使ってはいけないことになっており、福祉会館でもオーブントースターのみで対応しているのが現状である。北町地域センターでは電磁調理器でも構わないので、軽食が出来るようにしてほしい。</p>
伊藤委員	<p>創作室の机には流しがつかないのか。</p>
前川・田中	<p>机につけるか、壁際に設けるか決定していない。スペースはあるので対応は可能である。</p>
伊藤委員	<p>学校の工作室をイメージしているが、壁際に深めの流しがあると、水しぶきが他の作品に飛び散ったりしないのでよいのではないか。</p>
伊藤委員	<p>食のスペースは保育室と合わせて75㎡か。</p>

前川・田中 伊藤委員	その通りである。 調理器具の想像がつかないのだが、グループで調理実習をしたり、イベントの際には食べ物を出してほしいとの要望が多いので、ゆったりとしたスペースにしてほしい。家庭の調理台が二つ入るくらいか。
前川・橋本 藤井委員 前川・田中	その程度である。 ガス調理器でしょうか。 電気を考えている。ガスコンロではない。
浅野副委員長	室名というのは、どのように使うのかイメージする上で非常に重要である。食のスペースとして定着するのかどうかというのがあるが、小金井の公民館では生活室というユニークな名前があるにもかかわらず、何故ここで使われていないのか。講義室というのも小金井では学習室としていて、世の中の流れとしても学習という言葉がふさわしいと思うがどうお考えか。
前川・田中 渡辺事業係長	大意はなく、公民館から出てきたリストに基づいて書いている。 統一するという意味で学習室にすることは考えているが、一般的に学習室というと図書館の個人学習室をイメージされるので、紛らわしくしないために検討の段階では講義室とした。皆さんにご検討いただいて生活室、学習室となれば、それは構わない。
大関公民館長	名称については決まっている訳ではないので、皆さんでご検討いただければありがたい。
渡辺委員長 前川・橋本	名称は重要なので、主張していただいて構わないと思う。 名称からも地域センターの姿勢が窺えるのではないか。
藤井委員 前川・橋本	公民館事務室のカウンター高さはどれくらいを考えているのか。 ローカウンターを考えている。

(2) 断面計画・立面計画について

資料 19 参照

- ・ 1階図書館及び2階公民館の一般的な天井高さが3.0m
- ・ レクリエーション室のみ天井高さが4.0m
- ・ 創作室の天井の一部が低くなっている(2.2m)
- ・ 外部に面していない部屋にはハイサイドのトップライトを設ける
- ・ 敷地の北側斜線により、食のスペースと講義室Bの天井の一部が低くなる
- ・ フリースペースのサッシュの外側にバルコニーを設け、その先端に日影スクリーンを設置し、太陽の日差しを和らげる工夫を施す。
- ・ 日影スクリーンの素材として穴あきブロック、横型ルーバー、縦型ルーバーを提示
- ・ 南西面以外の壁についてはコンクリートに保護塗装を施す
- ・ フリースペースのサッシュは足元から天井までガラスにするつもりでいるが、所々に窓を設け、季節のよい時期には窓を開けて自然の風を採り込めるようにする。

渡辺委員長	創作室の天井（2.2m）が気になる。少しでも高くできるように努力していただきたい。
前川・畑野	講義室Bの斜線できられた部分もかなり低い。
渡辺委員長	窓の上端で2.1mとなっている。
前川・田中	この部分も再度検討していただきたい。
渡辺委員長	階段の踏面と蹴上げはどれくらいで考えているのか。
前川・田中	踏面が29cm、蹴上げを16.5cmとしている。
渡辺委員長	ゆったりした階段で問題ない。
平井委員	図書館のテラスが前回よりも小さくなって、出入口も1箇所が減っているが。
前川・田中	テラスの面積を増やすことは可能である。出入口については、蔵書数を確保するために座席数が圧迫されてきているため、一つでも多くの座席を確保するために出入口を減らしている。
平井委員	出来ればもう1箇所あった方がよいと思う。
前川・橋本	この部分は上屋があるため植物が育ちにくい。バルコニーにすることは可能だが、その先には管理上のフェンスのようなものも必要になるため外構も含めて検討する。
渡辺委員長	梁の大きさ等は構造事務所に相談して決めているのか。
前川・田中	現時点での仮定断面は出している。
渡辺委員長	次回検討委員会で簡単な構造概要についても説明する考えでいる。
前川・田中	免震はなくなったのか。
渡辺委員長	コストやスペース等について検討したが、採用しない方向で進めている。建築面積が増えた結果、緩衝スペースの確保が困難であること、地盤の状態も良い（杭ではなく直接基礎が可能）ことから在来工法で耐震性を確保する考えでいる。
渡辺委員長	外壁のルーバーは非常に大きなエレメントであると思われるので、皆さんが分かるように大きめの模型を作ってくださいなどして、ルーバーを縦にするか横にするかは設計者のやりたいことを示していただきたい。
前川・橋本	大き目の模型を制作してお見せする。
平井委員	酸化チタンだったか、全く掃除をしなくても光が当たると汚れが分解されてきれいになり、それ程高価なものでもないと言った。
渡辺委員長	決して安くはないが、よい材料である。
伊藤委員	主婦の目から見ると、横ルーバーは埃がたまりやすいのではないかと思う。
平井委員	縦型の方が美しいかと思ったが、太陽の日差しを遮るには横型の方がよいのかとも思う。
前川・田中	南西を向いているので時間帯によって縦が効いたり、横が効いたりする。それら両方の効果を期待して穴あきブロックの採用を検討

している。

(3) 福祉のまちづくりについて

資料 19 及び画面参照

図書館、公民館であることから対応が必要である。

代表的な項目として

- ・身障者用駐車スペース
- ・案内設備（誘導ブロック、1階ロビーに案内カウンターを設置）
- ・建物南側のアプローチにスロープを設置（主動線は北側アプローチ）
- ・一般のトイレ以外にだれでもトイレを各階に設置
- ・13人乗りエレベーターを設置（市役所第2庁舎は15人乗り）
- ・階段に手摺りと点状ブロックを設置
- ・2階に授乳室を設置
- ・廊下の有効幅員は1.4m以上確保

前川・橋本 実施設計の段階ではサイン工事で各種案内を検討・設置することになる。

伊藤委員 1階飲食コーナー奥の倉庫はどのような用途をお考えか。
前川・田中 屋内で使用するものを収納するか、屋外から使用できるかたちに
するか検討中である。

伊藤委員 飲食コーナーの流しの前を通るので配慮してほしい。

中村委員 福祉の説明（映像）で使われた図面を紙媒体で委員に配布して
いただきたい。

前川・橋本 配布する。

平井委員 飲食コーナーは軽食程度はとれると考えると考えて宜しいか。

伊藤委員 近辺に飲食が出来る店がない。

平井委員 若いお母さんに聞くと、食事をとりに子どもを連れて外に出るの
は不便なので、簡単なもので構わないから軽食がとれるようにしてほ
しいとの要望がある。

渡辺委員長 小金井市は自動販売機も新規に置かないということなので、かな
り強く主張しないと難しいのではないか。

平井委員 これからを担う若い方々の要望でもある。

大関公民館長 現時点では入っていただく業者も分からないので、はっきりした
ことは申し上げられないが、軽食をとれるようにするのであれば倉
庫を食品庫として利用できるという想定で、このようなかたちにし
ている。

桂委員 飲食については、外食するのではなく、母親が子どもの分のお弁
当も作って行くようにするべきではないか。建物の大きさに対して収
納スペースが少ないので、飲食スペースよりも倉庫の方が大事だと思

う。緑センターも近くに店がないが、会議等がある時にはスタッフは弁当を持参し、子供連れの時には子どものおやつも持って行く。

このような対応も可能ではないか。何が何でもここに飲食コーナーをつくってほしいというのが全員の意見ではないことを記録に残していただきたい。

渡辺委員長
桂 委員

その場合、食べるスペースはどうするのか。

食べるスペースについては運営サイドで考えていただき、ここで料理をしたり、取り寄せたものを販売するのではなく、自分たちで持参すればよいのではないかと思う。食べる場所は保障してほしい。

多田委員

公民館本館のトースト程度であれば十分対応できると思う。それ以上は必要ないと思う。

伊藤委員

ご年配の方は三食作るのが大変な場合もあるので、お一人で来られる時に軽食でも提供できればよいと思う。

渡辺委員長

両論あると思うが、運営をしてもよいという方がるのであれば、市も具体的な検討ができると思う。無理矢理素晴らしいサービスを提供するというわけではなく、簡単なものでもあればということでしょうし、つくってはいけないというものではないので。

渡辺委員長
前川・橋本

今後の予定はどのようにお考えか。

次回検討委員会では設備計画と構造計画について説明する考えでいる。それをもって一通りの内容について触れることになり、我々の業務の最終形である報告書の作成に向けて動き出すこととなる。決まらない内容については、どのような意見があったかを記録に残しておくことになると思う。

これまではハードの部分の話がメインであったが、今後は運営についてのご意見も伺えればと思う。本日も話題に出ていたインターネットの扱い等も含め設備計画の提案もさせていただく。

渡辺委員長

設備計画というと分かりにくいので、極力皆さんに分かりやすいかたちでの提案をお願いしたい。

渡辺委員長

今まで検討を重ねて一案に絞ってきた。

本日も何点かの指摘はあったが、検討委員会としては今回提示していただいたAR案の方向で了解していることとして宜しいか。

—承認 多数—

3 次回の開催日程について

山崎庶務係長

第6回市民検討委員会は、11月28日（日）午後6時から市役所第二庁舎8階801会議室にて開催する。

(仮称) 小金井市貫井北町地域センター建設
第5回市民検討委員会次第

日 時：平成22年11月10日（水）

午後 7時～

場 所：市役所第二庁舎8階

801会議室

1 傍聴者等からの意見、要望の取り扱いについて

2 基本設計について

(1) 平面計画のまとめについて

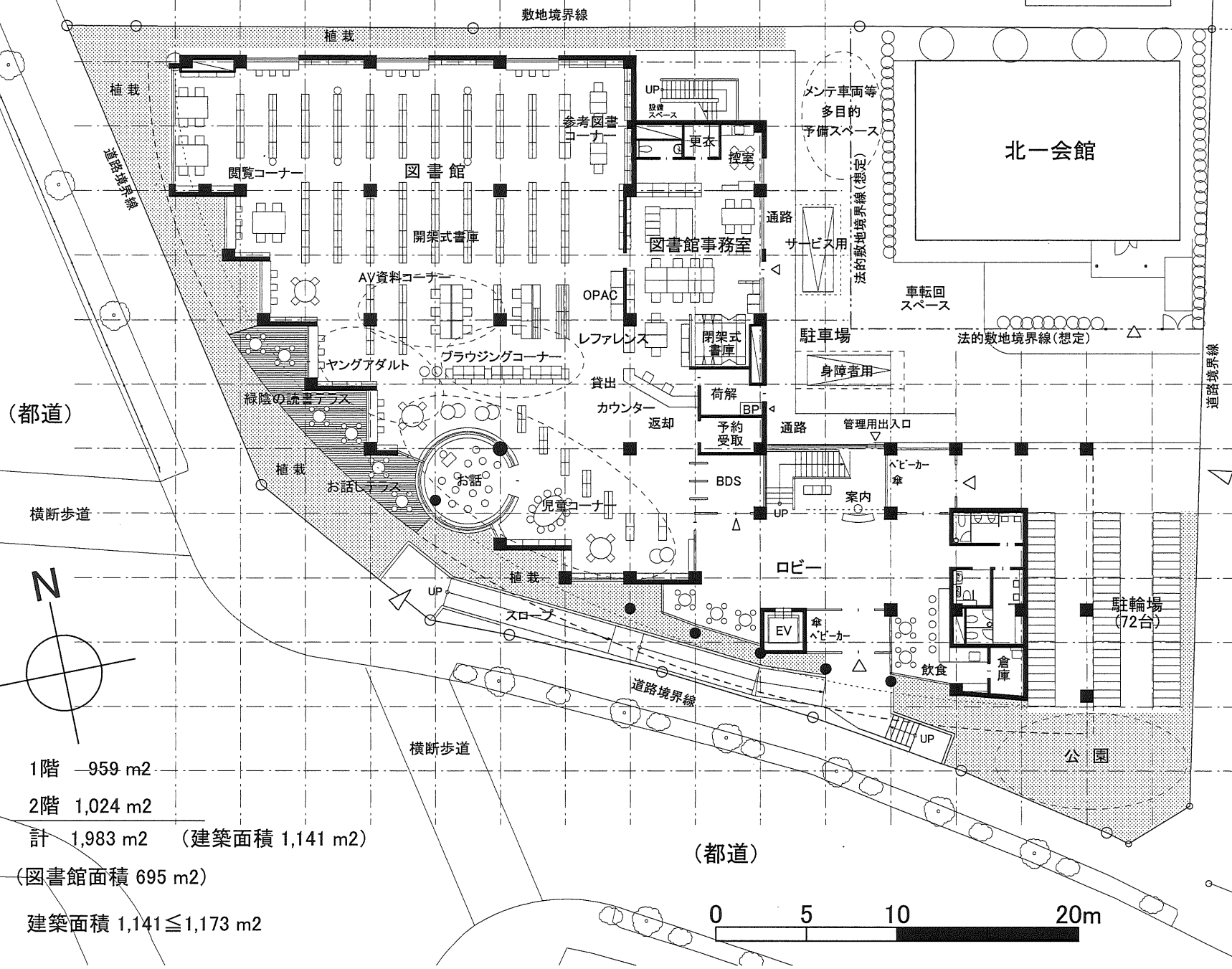
(2) 断面計画・立面計画について

3 配付資料

(1) 全体配置・平面・断面計画について

…資料 19

[AR案]



民家

敷地境界線

植栽

植栽

植栽

道路境界線

閲覧コーナー

図書館

開架式書庫

AV資料コーナー

緑陰の読書テラス

植栽

お話しテラス

植栽

スロープ

道路境界線

横断歩道

(都道)

0 5 10 20m

メンテ車両等
多目的
予備スペース

北一会館

図書館事務室

閉架式書庫

駐車場

身障者用

管理用出入口

案内

ロビー

EV

傘
ハビーカー

飲食

倉庫

駐輪場
(72台)

公園

道路境界線

駐輪場 (計:100台予備を含む)

駐車場

- ・身障者用: 1台
- ・サービス用: 1台
- ・予備スペース:メンテ・臨時用

(都道)

横断歩道

1階 959 m²

2階 1,024 m²

計 1,983 m² (建築面積 1,141 m²)

(図書館面積 695 m²)

建築面積 1,141 ≤ 1,173 m²

1F

資料 19

[AR案]

